



ニュースリリース 2019/10/24

エレクトロニクス実装学会ワークショップ 2019 にて発表致しました。

2019年10月24日、ラフォーレ修善寺で開催されたエレクトロニクス実装学会ワークショップ2019（参加者：85名、発表=51件）にて、ケミカル加工による曲面有機ELパネルの開発（戦略的基盤技術高度化支援事業）に関する発表を行いました。

■発表概要

No. 21 ケミカル加工による車載用曲面对応有機ELパネルの開発

株式会社NSC ○富家夏樹、谷口信吾、大山陽照、田村達彦

車載用ディスプレイ等はデザイン上の観点から湾曲した有機ELパネルが求められている。株式会社NSCと山形大学は貼り合わせガラス基板のケミカル加工による曲面有機ELパネルを世界で初めて開発した。本技術は曲げた状態で固定でき、高信頼性を有する有機ELパネルを安価に提供することを可能にするものである。この技術の実現のために、ケミカル加工技術の高度化を開発し、今回効果検証として、200×100mm サイズ、厚さ 150 μ m、曲率半径 R100mm の湾曲を可能にした有機ELパネルを試作した。

ラフォーレ修善寺研修センター



口頭発表会場



口頭発表



ポスター発表

